



3つの「カン」を育てる

中野 智美

現代社会は情報があふれ、多くの子供たちはスマートフォンやインターネットを通じて、世界中の事象を瞬時に知ることができます。しかし、その手軽さゆえに、自ら行動し、失敗し、感動するという実体験の機会が不足しがちです。そこで、実体験を通じて育てることができる3つの「カン」について考えていきたいと思います。

一つ目の「カン」は「感」です。これは、五感をフル活用して物事を感じ取り、心が震えるような感性や感動の力のことです。デジタル画面を通じて知識を得ることは容易ですが、それはあくまで情報の断片です。自然体験活動で生き物に触れ、その命の重さを肌で感じる、芸術活動で筆の動きや絵の具の匂いを体感すること、こうした直接的な刺激こそが、子供たちの感性を耕します。見るだけでなく、触れる、嗅ぐ、聞く、を大切にする体験の積み重ねは、子供たちの心のひだを豊かにします。この「感」の力が深まれば、他者の痛みや喜びを想像できる共感力の土台となり、豊かな人間性を育む根幹となるのです。

二つ目の「カン」は「間」です。これは、仲間との人間関係を築く力と、ゆったりとした時間の中で思考を深める力、すなわち空間の余白を指します。画面越しのコミュニケーションが主流となる今、実際に顔を合わせ、互いの表情や声のトーンを読み取りながら関係を築く力は、ますます重要になっています。集団での直接体験、例えば宿泊学習での共同作業や、クラスでの係活動など、困難を共に乗り越える相互作用こそが、「間」の力を育みます。意見の対立や摩擦の中で相手を理解し、自分の役割を果たす経験が、真の協調性を生みます。相手のペースを待ち、じっくりと対話する時間や、正解を急がず考えるための余白を大切にするすることで、子供たちは多様な社会で生きる社会性やコミュニケーション能力を身に付けていきます。

三つ目の「カン」は「観」です。これは、物事の本質を深く見抜く観察力と、それに基づいて自分なりの考えを持つ世界観（多角的な視点）のことです。知識の暗記は、すぐにAIが代替できる時代が来ています。求められているのは、与えられた情報を鵜呑みにせず、「なぜ？」を追求する探究心です。直接体験は、まさにこの「観」の力を鍛える絶好の機会です。知識として知っていた実験が、実際にはうまくいかない。その失敗や試行錯誤から、「なぜだろう？」と立ち止まり、多角的な視点から原因を探る過程が、観察力と考察力を育みます。こうした活動を通して育まれる「観」の力は、表面的な情報に惑わされない、自分自身の頭で考え判断する力（批判的思考力）の源泉となります。この力こそが、変化の激しい未来を切り開き、自分らしく生きるための原動力となるでしょう。

デジタル技術が進化する時代だからこそ、私たち大人は、子供たちにリアルの世界での体験を意図的に提供し、その体験を意味づけるサポートをしていかなければなりませんね。

11月の生活目標 「協力して過ごそう」

★ふれあい月間「いじめをなくそう」

いじめはしない、させない、ゆるさない!



○相手の気持ちを考えよう

○あったかことばをつかおう

○言葉を掛け合い協力して過ごそう

○協力して役割を果たそう

11月の予定			そうじ	1年	2年	3年	4年	5年	6年	相談室
1	土	運動会		4	4	4	4	4	4	
2	日	運動会(予備日)								
3	月	文化の日								
4	火	振替休業日								
5	水	まなびスペース		4	5	5	5	5	5	
6	木	動物ふれあい体験(1) 車椅子体験(4)		5	5	6	6	6	6	心
7	金		●	5	5	5	6	6	6	
8	土									
9	日									
10	月	クラブ		5	5	5	6	6	6	SC
11	火	総合お米出前授業(5) 持久走旬間(～20日)	●	5	5	6	6	6	6	心
12	水	4時間授業(5-2は5時間授業) 避難訓練		4	4	4	4	4	4	
13	木		●	5	5	6	6	6	6	心
14	金			5	5	5	6	6	6	
15	土									
16	日									
17	月	クラブ		5	5	5	6	6	6	SC
18	火		●	5	5	6	6	6	6	心
19	水	まなびスペース		4	5	5	5	5	5	
20	木	3時間授業 就学時健診<完全下校 12:25>		3	3	3	3	3	3	心
21	金		●	5	5	5	6	6	6	
22	土									
23	日	勤労感謝の日								
24	月	振替休日								
25	火	5時間授業 狂言ワークショップ(6)	●	5	5	5	5	5	5	心
26	水	【B時程】4時間授業		4	4	4	4	4	4	
27	木	【B時程(1,2校時のみ)】シャクニーシー	●	5	5	6	6	6	6	心
28	金	5時間授業 委員会(6校時) 色覚(4の希望者)		5	5	5	5	6	6	
29	土									
30	日									
12/1	月	6時間授業(6) 展覧会会場準備(6)		5	5	5	5	5	6	SC
2	火	5時間授業 連合音楽鑑賞教室(6)午後	●	5	5	5	5	5	6	心
3	水	まなびスペース		4	5	5	5	5	5	
4	木	5時間授業 運動委員会集会 避難訓練	●	5	5	5	5	5	5	心
5	金	5時間授業	●	5	5	5	5	5	5	

〈最終下校時刻〉

通常時程：4時間授業 13:30 5時間授業 14:35 6時間授業 15:25

B時程：4時間授業 13:10 5時間授業 14:10 6時間授業 15:00 土曜日：4時間授業 12:25

スクールカウンセラー

9:30～16:30 <月曜日> (予定表では「SC」と表記)

心のふれあい相談員

10:00～15:30 <火曜日・木曜日> (予定表では「心」と表記)

1年生

【ふれあい月間 あいさつ当番の取組について】

11月は「ふれあい月間」です。その取組の一環である「あいさつ運動」に1年生も参加します。(1年生は最後の順番なので、12月になります。)以下の期間は、9~10人ほどが8:15~8:20に登校し、東西の昇降口で、登校してきた子供たちに挨拶をします。

1組……12/4(木)、5(金)、8(月)

2組……12/9(火)、10(水)、11(木)

3組……12/12(金)、15(月)、16(火)

【体育で使用する短なわについて】

11月からなわ跳び(短なわ)に取り組みます。ご家庭でご用意ください。その際に、布紐の短なわはご遠慮ください。軽すぎて回しづらく上達の妨げになってしまうためです。ご準備でき次第記名して持たせるようにしてください。

【あきのおもちゃ作りについて】

生活科で、どんぐりやおちばを使っておもちゃを作ります。各自、何を作るかを考えて取り組みます。その際に、空き箱等の材料を使います。必要な材料をお子さんに聞いてご用意ください。期日は各学級ごとに連絡いたします。ご準備のほどよろしくお願いいたします。

2年生

【生活科 材料準備のお願い】

生活科で、動くおもちゃ作りの学習をします。様々な材料から、動く仕組みを考え、自分が決めたおもちゃを工夫して作ります。自分のおもちゃに使う材料については、決まり次第お知らせします。それ以外に、以下のような材料を集めて、学級でシェアしたいと思いますので、ご協力お願いいたします。

※数は多い方がありがたいです。登校の負担にならないよう、少しずつ持たせてください。

※使用するのは運動会明けです。7日(金)ぐらいまでに、持たせてください。

○紙コップ○紙皿○割りばし○ストロー○牛乳パック

○ペットボトル(空き容器、キャップ)

○カップ麺の容器

○ガムテープやトイレットペーパーの芯



【11月ふれあい月間 あいさつ当番の取組について】

取組の一環である「あいさつ運動」に参加します。

2年生の担当は、11月と12月です。

実施時間は8時15分~20分となります。当番のお子さんは、8時15分までに登校するようにお願いします。

1組……11/18(火)、19(水)、20(木)

2組……11/21(金)、25(火)、28(金)

3組……12/1(月)、2(火)、3(水)

3年生

【ふれあい月間 あいさつ当番の取組について】

あいさつを通して、子供たち同士のよりよい関係づくりをねらいとして、朝のあいさつ運動を行います。各クラス3グループずつに分かれて、期間中1回ずつ担当します。

1組: 11月 5日(水)・ 6日(木)、 7日(金)

2組: 11月10日(月)・11日(火)、12日(水)

3組: 11月13日(木)・14日(金)、17日(月)

※実施時間は8時15分~20分となります。当番のお子さんは、8時15分までに登校するようにお願いいたします。割り当てについては、子どもたちを通じてお知らせするとともに、クラスルームにて連絡いたします。



4年生

【共に生きる】

総合的な学習の時間「共に生きる」では、誰もが過ごしやすい社会について考えています。バリアフリー、ユニバーサルデザインという考え方は、社会でも浸透し、商品、施設、乗り物など、たくさん目にすることが出来ます。(このフォントもUDフォントで、多くの人に分かりやすく、読みやすいように工夫されたユニバーサルデザインです。)しかし、ハード面ばかりが整っても過ごしやすい社会にはなりません。

11月6日(木)練馬区介護人派遣センター様を通じて、障害のある方との交流、車椅子体験(乗る・介助する)の機会をいただきました。この機会を通じて、「誰もが過ごしやすい社会」についての考えを深めていけたらと思います。

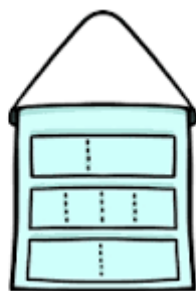
【色覚検査】

11月下旬に色覚検査(希望者のみ)を行います。後日、詳細をお知らせしますので、ご確認ください。

5年生

【家庭科学習について】

11月中旬から「ミシンにトライ！手作りで楽しい生活」の学習に入ります。本単元では、ミシンの使い方について学習した後、先日ご注文いただいたウォールポケットを作成していきます。ウォールポケットにはフェルト等を用いてオリジナリティを出せればと考えております。お子さんと相談の上、フェルトや刺繍糸等を持たせていただければと思います。よろしくお願いします。（5年生にから家庭科の学習が始まり、裁縫等まだ慣れていない児童が多いです。シールフェルトのように簡単に活用できるものをお勧めします。）



6年生

【中学受験を予定されているご家庭へ】

11月に入り、受験をするお子様にとっては大事な時期へとになっていくかと思います。

お子様の受験に伴い、受験校から小学校に書類の作成を求められる場合があります。書類の作成については丁寧に行いたいと考えておりますので、早めにお知らせください。その際、受験する中学校の名前（正式名）と何の書類が何部必要なのか、提出の締切日等を、間違いを避けるためにも文面にて教えていただけると助かります。また、大切な書類ですので、担任と保護者の手渡しでのやり取りとさせていただきます。お持ちになる際は、事前にご連絡くださるようお願いいたします。また、こちらからお渡する際もご連絡いたします。よろしくお願いいたします。

【狂言ワークショップ】

11月25日（火）狂言師の講師をお迎えして「狂言ワークショップ」を予定しています。内容は「狂言の紹介や鑑賞」「狂言の動きの体験」等を予定しています。

伝統文化を知る、よい機会にしていきます。

わくわく学級

【ふれあい月間】

11月は「ふれあい月間」です。その取組の一環である「朝のあいさつ運動」に各学年の日程に合わせて参加します。該当の日には8：15までに登校し、取り組みに参加します。日程については子供たちを通して、お知らせをします。この取り組みを通して、子供たちのよりよい関係づくりを目指します。

【体育の服装について】

これから寒い季節に向かいますが、体育の授業時の服装については安全面から、全校で以下のようなきまりがありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

・寒い日は上着を着てよい（トレーナーなどを、体操着袋にいれておく。ファスナーやボタン、フードの付いたものは避ける。引っかけ、けがの原因になります。）

・スパッツやタイツは履かない。（汗をかいたとき体を冷やしたり、けがをしたとき治療の妨げになります。）



全校に向けて

展覧会について

12月12日（金）13日（土）の展覧会に向けて、各学年のびのびと作品づくりに取り組んでいます。持ち物の準備や、汚れてよい服装で来るなどご協力をお願いすることもあるかと思いますが、温かい目で見守っていただけたらと思います。展覧会に向けて頑張っていることなど、ぜひ聞いたり応援したりしていただけると嬉しく思います。

体育の服装について

少しずつ肌寒い日が増えてきました。石神井西小学校では体育の学習の際、肌寒く感じるときには上着を着用してもよいことになっています。着用する上着について以下のような服でお願い致します。

- ・フードやファスナー、ボタンのないトレーナーのようなものを着用します。
 - ・レギンス、タイツは不可。レギンスやタイツを着てきた場合には普通の靴下にはき替えます。体育着袋の中に靴下を入れておくと便利です。
 - ・体育着の下に着用するシャツは、長袖ではないものにします。（長袖では、脱いだり着たりして、調節ができないため）
 - ・下着は汗をかくことを想定して、必要に応じて着替えをもたせてください。
- トレーナーや靴下は体育着袋に入れておき、必要に応じて着られるようにするとよいと思います。
- また、体育の授業の際には、ミサンガやシュシュ等安全上外すことになっています。ご理解ください。

持久走旬間について

11月11日（火）～20日（木）の期間に、持久走旬間を行います。中休みに持久走を行い、走ることの楽しさ、体を動かすことの心地よさを味わい、日常化につなげていきたいと思っています。

普段の服装で行いますので、走る時に体温調節のしやすい服装や、汗拭きタオルの持参、必要に応じて着替えの用意など、ご協力をお願いします。

個人面談について

12月16日（火）・17日（水）・18日（木）は、希望者のみ個人面談を行います。日程調整の方法等、詳細は後日 sigfy にてお知らせしますので、ご確認ください。